

■■■MightyChecker（マイティチェッカー）をご利用のお客様へ■■■

2021年1月5週に、1月更新ファイルをリリースいたします。

保守契約の お客様	更新ファイルを該当フォルダに配信いたします。
	メール、FAXにて配信終了をお知らせしますので、更新作業お願いいたします。 サポートよりマイティ更新用端末お借りするご連絡をいたします。 ご協力お願いいたします。

■■■ レセプトチェックソフト導入のご案内 ■■■

支払基金改革について

支払基金は、2017年7月に「支払基金業務効率化・高度化計画」を策定しビッグデータに関するデータヘルス改革がICTとAIで管理されます。適正な請求レセプトの増加につなげるため2018年3月にコンピュータチェックに関する公開基準と対象事例が公開されました。

コンピュータチェック完結9割を目指すこれまでのコンピュータチェックも最終的には審査委員や支払基金職員が査定減点とするか否かを判断という考えでしたが、支払基金改革においては、コンピュータチェックが主流になり、地域での独自ルールは平均化されます。機械（コンピュータ）で振り分け、人（審査員や事務職員）が目視する対象のレセプトを減少させようとするものです。新システム稼働後は、人が審査をする目視対象レセプトは10%程度と想定されています。

審査基準の公開

コンピュータチェック完結9割を実施するためには、コンピュータチェックルールが適正なものであること、全国的な統一を図ることが目指されています。

現在コンピュータチェックに関する試行的公開の内容及びコンピュータチェック対象事例（試行的公開版）が下記支払基金のホームページ上で公開されています。

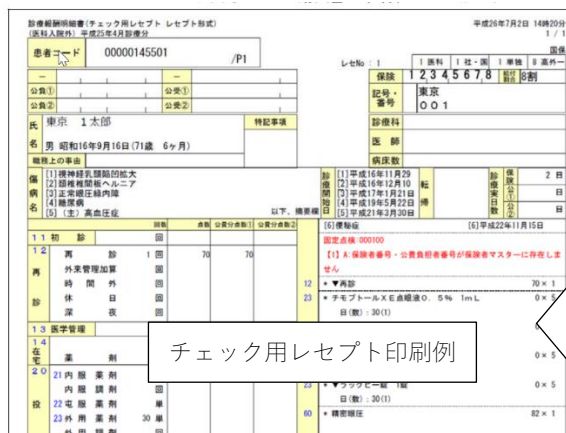
https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/index/sikou_01.html

この中に「コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）」があり、コンピュータチェックの対象項目、チェック内容、チェックの根拠等を見ることができます。

チェック内容を見ると、どんなレセプトがチェックされるのかがわかる項目もあり、適正なルールかどうかを見ることができます。

しかし、約166万件のルールをレセプトチェックソフトを利用せず目視のみには限界があります。

MightyCheckerでは、2021年1月更新を目処に12月更新分から順次リリースしております。効率よく請求前のレセプトチェックを実施することで、業務の負担軽減、残業代の削減にもつながります。



レセプト印刷の機能で、警告有りのレセプトのみプレビュー・印刷することもできます。

レセプトチェックを目検されているお客様は、この機会に是非導入をご検討ください。

株式会社 マクロスジャパン メディカル事業部

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町10-16 MYARK 日本橋ビル 8F

TEL : 03-3666-6767 (代) 03-3666-7171 (サポート専用)

FAX : 03-3666-6711 E-mail : support@macros.co.jp

Web site : <https://macros.co.jp>